

2021 年度 第 6 回 理事会議事録

日時：1 月 18 日（火）zoom にて実施
時間：19：00～21：00 予定

参加：木岡会長、加藤副会長、奥野副会長、鈴木事務局長、青野理事、小室理事
小野理事、野口理事、河津理事、小菅理事、辻村理事、常深理事、宮内監事
欠席：石黒監事

（表記方法）大項目=○（マル大、太字）

中項目=全角数字

小項目=「・（中黒）」あるいは「i（全角ローマ小文字数字）」

【報告・確認事項】

○会長報告（木岡）

1. 47 委員会報告（理事会報告に添付書類有り）
 - ・ 会員確保に向けた取り組みが中心となっていた。
 - ・ 士会と協会の入会に向けた協働を推進していく方針。
2. 滋賀県三士会 会長会議
 - ・ 訪問リハ（POS 連絡協議会）が動かしにくくなっているため、できる限りで動かしていく方向性に。
 - ・ 来年度から JRAT を動かしていく。研修会を中心に行っていく。
3. 協会からの倫理事案の回答について
 - ・ 回答を受け、士会でも当該会員にコンタクトを取っていく。

○加藤副会長

1. 多職種連携学会報告（次年度の検討含む）
 - ・ 12/5 に開催。 109 名がオンライン参加
 - ・ 加藤副会長が司会で参加
 - ・ 3/8（14～16 時）に次年度に向けた会議が行われる。次期委員の参加の必要がある。
理事会→三役の中で出席を決定する
2. 滋賀県スポーツ推進について
 - ・ 2/7 に会議が開催される。
3. 女性参画のアンケート
 - ・ 協会からのアンケートが実施され、その結果を踏まえて進めていく。
 - ・ まずは自宅会員へのインタビューからスタートしていくことを検討している。

○事務局（鈴木）

1. フリークドライブについて
 - ・ 予算と手続き上に新たな課題が出てきたため保留
2. ZOOM の取り扱いについて
 - ・ 各部局でのルールを徹底する。

○広報部（鈴木）

1. HP の進捗について

アイコラとの協議は継続中。実装するのは来年度になる見込み。

2. 広報誌について

動きが遅れている。発刊にはもうしばらく時間がかかる。

○庶務部・財務部（鈴木）

1. 2月より決算報告書の作成に向けて各部局の領収書等の回収を行っていく

3月ギリギリの予算執行は控えていただきたい。

○公益社会局（河津）

厚労省などからの情報を随時、HP に掲載している

○教育局（青野）

1. 生涯教育部

- ・12/19 現職者選択研修精神科領域 zoom にて実施。
- ・1/16 第3回現職者共通研修 zoom にて実施予定。
- ・現在、HP にて共通研修履修申請案内を掲載中。来年度の選択研修領域別分野については、調整中。

・本年度の士会裁量分のポイントについて、まとめておくように。2～3月中までに！

2. MTDLP 推進教育部

- ・MTDLP 事例検討会
12/3 湖東・湖北合同で実施。発表者4名、聴講者19名。
1/27 東近江、1/28 湖南・甲賀合同、2月中旬 大津・湖西合同
- ・MTDLP 全国推進会議
1/26 第2回、3月頃 第3回予定。
- ・MTDLP 推進委員会
2月中旬ごろ開催予定

3. 小児期、精神、身障老年期分野普及部

- ・1/21 OT カフェ from 滋賀第3回、実施予定。
- ・2月に部会開催予定。

○学術局（辻村）

1. 学術誌編集部

- ・2021年12月14日にWEB会議を実施。
- ・2023年度の発行に向けて、執筆要領などを含めた準備を進めている。

2. 学会事業部

- ・学会長、実行委員長、事務局長の三役決定
- ・学会内容と予算検討中
- ・学会日時 11月27日（日）予定
- ・学会運営について近畿学会や奈良県 OT 学会で実績のある会社に依頼の検討中
- ・運用については対面かオンラインか検討中

○特設委員会（奥野）

1. 訪問リハビリ推進委員会

12月10日 第1回滋賀県訪問リハ振興委員会 スタッフ会議実施

POS 連絡協議会の傘下組織として機能
役員募集

今年度事業としては実施できていない

→審議事項へ

2. 運転対策委員会（奥野）

1月22日（土曜日）日本OT協会 運転特設委員会 全国協力者会議参加予定

2月10日 滋賀県 運転特設委員会 圏域代表者会議 予定

2月19日（土曜日）近畿OT運転プロジェクト 合同研修会（事例検討会）滋賀県より
1事例発表予定

3. 福祉用具対策委員会

・福祉用具相談システムの普及推進のため会員の在籍している各施設 136 施設へシステムの手引きと、事例集を送付（今月末から 2 月の上旬発送予定）各施設で手引きの保管と、今年度、来年度で1事例でも事例登録の協力をお願いします。

・バリアフリー展が、2022/6/8（水）～10（金）開催

現地でブース運営を行うが、例年、発達分野の相談が多く発達分野から 1 名日程で調整出来る方を挙げてもらえないか。（依頼）

過去には松本先生が出席して頂いているとの事です。バリアフリー展の方は発達分野の先生を紹介していただけたらこちらから依頼させていただきます。

4. 認知症対策委員会

1月30日 OT協会 情報共有会 部員より3名参加予定

2月7日 第三回滋賀県認知症交流会 Zoom開催 19時半～

2月19日 近畿認知症支援チーム 研修会 セミクローズで開催。滋賀より参加メンバー推薦して10名参加予定

2月27日 若年認知症の人と家族の交流会 協力予定

5. 精神科作業療法推進委員会

近畿連絡協議会での会議も開催されず。本部の動きがない為、今後の方針について木岡会長へ相談済み

6. 女性活躍推進委員会（加藤）

・協会からのアンケートが実施され、その結果を踏まえて進めていく。

・まずは自宅会員へのインタビューからスタートしていくことを検討している。

7. 地域包括ケア推進委員会（小室）

・行政向け、各圏域向けの地域ケア会議に向けた名簿作成予定。

・MTDLP の研修の実施

・POS 主催で地域ケア会議に関する研修会を福井県と共催で実施。

○地域活動局（奥野）

・1月11日 支部長会議開催 来年度支部長一部変更予定

・びわりハとの協同でパンフレット作製予定 7 圏域事例提出済み

1. 東近江支部（小菅）

・定例会議：4回実施

・東近江 OT 実践倶楽部（3月まで実施）

- ①グループ LINE:86 名(1/18 現在)
- ②毎月第 4 木曜日、18:30～開催

<次年度事業計画>

- ・新規部員募集(3 施設、3 名候補調整中)
- ・作業療法の誘い(開催場所:要検討)
- ・オンライン交流会再開
- ・学習会を企画

2. 湖北・湖東支部(小野)

湖東支部)

- ・定例会 4 回予定
- ・MTDLP の会議実施
- ・LINE グループ 37 名
- ・バトン事業への参加 3 回

湖北支部)

- ・MTDLP 合同で研修実施

3. 大津・湖西支部(常深)

大津)

- ・定例会議:4 回計画でしたが、3 回に減らす予定。
- ・大津市主催の市民啓発イベントへの協力
ほかほか祭りは開催困難な見通し。
平和堂に OT 協会のポスターを展示予定、平和堂本部に送付した。
本部から各店舗に送られる予定。
- ・生活行為向上マネジメント事例発表会(湖西と合同)
2021 年 10 月に第 1 回実施済、2 月に第 2 回実施予定
- ・研修会:認知症アセスメントマニュアル WEB 研修:3 月 5 日 19～20 時半予定。
- ・連絡ツール:LINE グループ約 60 名+メール+FAX の併用。
- ・オンライン交流会:2021 年 7 月と 9 月に実施。

【次年度事業計画】

- ・定例会議:3 から 4 回
- ・啓発活動:ほかほかまつり開催されれば参加
- ・MTDLP:湖西と合同で検討、大津独自での開催も検討する
- ・オンライン交流会:検討
- ・連絡手段:LINE 継続を検討

湖西)

- ・地域や行政で必要とされる人材の確保
滋賀県 POS 連絡協議会:人材育成事業事例検討会⇒大津支部と合同開催 11 月 16 日実施
MTDLP 実践者研修:大津支部と合同開催、内容は大津支部記載済
- ・多職種・他団体との連携の強化:高島市リハビリ連携協議会への協力・支援
- ・小児、発達分野事業:高島市の行政の OT と情報共有し、協調して動いていく
セラピストの教育が重要で、そのために事例検討会や研修を実施していく。
12 月中旬に発達の基礎に関して、希望者に DVD 研修実施
1 月 15 日発達研修 講師:前平美保さん(ブレインインジウムインストラクター)
- ・地域、高齢分野事業:コロナのため活動できず、関係者との会議のみ実施。
- ・次世代交流、地域共生社会推進事業

市内セラピストに対して、アンケートを実施し、意識調査を行う予定。

小学校の総合学習などに関わっていけるか検討中。

- ・障害スポーツ分野事業（ボッチャを中心に）

11月3日サロンでボッチャ実施。他サロンでも要請あり実施（社協と連携）
ボッチャ実施（11月 12月）

※PTが中心に動いているため、OTの参加やマンパワーの課題がある

- ・産業事業（保健所と連携し、市内労働者への健康指導・体操指導など）

アロン化成での健康教室開催（12月14日済）今後も継続した関わりを持っていく。

航空自衛隊への現地調査・ヒアリング・アンケート実施（12月9日）し、2月上旬に健康教室開催予定

- ・OT啓発活動

高島まると元気祭り（縮小して開催 市内セラピスト1人のみ参加 OT参加せず）

Work Life Story Expo（市の地域高校生への職業紹介事業）

- ・定例会議：3月に開催予定で、来年度はマキノ病院の松井に支部長変更予定。

- ・地域ケア会議：会議中止となる。

4. 湖南・甲賀支部（野口）

湖南支部）

- ・支部会議出席者4名→9名

- ・POS連絡協議会湖南ブロックの連携

10月20日研修会テーマ「自立支援を目指した多職種連携のためにリハビリ専門職が抑えておくべきポイント」

12月8日事例検討会

- ・MTDLP実践者研修会

1月28日甲賀と共催

- ・次年度の取り組みを思案中

甲賀支部）

- ・POS連絡協議会甲賀ブロックの連携

12月15日人材育成研修会

1月14日東近江圏域と共同圏域研修

- ・MTDLP実践者研修会

1月28日湖南と共催

- ・啓発活動

葉書の原画5枚を決定。地域の作業所へ依頼し計500枚程度を印刷予定。

- ・次年度支部長の選定

○その他

- ・次世代リーダー

日時：令和4年2月7日（月）

テーマ：「次世代リーダーに求められるもの」（仮）

講師：宮口英樹先生

定員：300名（各士会5名以上を選定）

前回の参加者への案内を優先。その他参加希望あれば野口まで

【検討・審議事項】

○会長報告（木岡）

1. 次年度に向けた決定事項について

- ・次の理事会では活動計画と予算について催促していく

次年度では、障害者スポーツ、県との啓発事業、事務局体制、学会運営など出費が重なる可能性が高い。

- ・今年度の予算執行状況（事務局）
添付資料（ドライブ_理事会資料）

○奥野副会長

- ・学会運営方法について（教育局より）

○事務局（鈴木）

1. 事務局システムについて

現：電算システム → 案：SMOOSY（19:10 ほどから担当者説明有り）
（提案理由）

現在の課題→電算を活用しても最終的には事務局の手作業であるためエラーあり
支払いの明確な管理、電算No.と支払い者とのすり合わせ
領収証の発行ないため、会員・管理側も不手際が多数あり
互いの更新状況の把握、研修会での未納者の把握×、
会員ページなどが無いため、会員個人が自身の状況把握ができない
未納者に対する催促は電話で行うため双方にストレス大
発送作業には手作業でのタグシール作成
会員全体に対する一括連絡はHPに限られる
個人情報管理が不十分である
情報の管理と操作について事務局（2名）に一任される→申送困難

合わせて、上記に伴う事務処理に要する時間、問い合わせやエラーに対処する時間が出てきてしまう。

（導入課題）

電算システムの費用実績：R2 年度は約 22 万

新システムの見積額：システム代金 396,000 円

+

決済代行 6,000×3%×500 名（概算）=90,000 円
=486,000 円

理事会→質問：未払いのものにはどうするのか？

意見：他の業者との比較はどうか

意見：今後この経費が持続可能なのか。6000 円に見合ったものなのか？

意見：事務局員の人件費として説明をつけてみても良いのではないのか？

これら質問と意見をもとに再度検討を重ねることとする。

○庶務部・財務部（鈴木 庶務：杉本、財務：鈴木兼務）

1. 予算執行の現状について

○学術局（辻村）

1. 学会事業部（部長：辻村理事兼務）

・学会予算について

⇒Confit（参加登録、Web 決済、HP 管理・・・320,000 円）

[Confit - 学術大会をやさしく IT 化 / 演題登録システム・Web 抄録 \(atlas.jp\)](https://atlas.jp)

約 63 万の支出、150 名参加見込み/2000 円 = 計 35 万ほどの支出見込み

・運用について対面かオンラインについて

対面はびわりハ専門職大学を利用予定。

理事会→費用対効果についてはどうか。参加者の割合増加の方法の検討は？

ハイブリッドはびわりハで実践可能ではないか。

コロナ関係なく滋賀県の特徴としてハイブリットは良い取り組みではないか

○特設委員会（奥野）

1. 訪問リハビリ推進委員会（委員長：深津）

来年度は地域包括ケア推進委員会へ合併していくのはどうか？

理事会→実務者研修が開催できていない。POS の課題として今後の検討が必要ではないか
かということで、本委員会は地域包括ケア推進委員会へと合併する方向で検討
していく方針とする。

2. 福祉用具対策委員会（委員長：寺井）

・バリアフリー展が、2022/6/8（水）～10（金）開催

現地でブース運営にて例年、発達分野の相談が多く発達分野から 1 名日程で調整出来る方を挙げてもらえないか依頼あり。

理事会→継続して来年度も松本さんで検討をすすめる。

・滋賀県 ot 士会ホームページに協会の福祉用具相談システムのページをバーナーとして出すことは可能か？[福祉用具相談支援システム \(jaot.info\)](https://jaot.info)

理事会→掲載することで決定。

○次回

2/15 第 7 回理事会開催 19:00～21:00